

令和6年度 学校要覧



幌加内町立幌加内中学校

〒074-0411 雨竜郡幌加内町字幌加内
Tel (0165) 35-2502
Fax (0165) 35-2504
E-mail horochuu@bz04.plala.or.jp

〈沿革〉

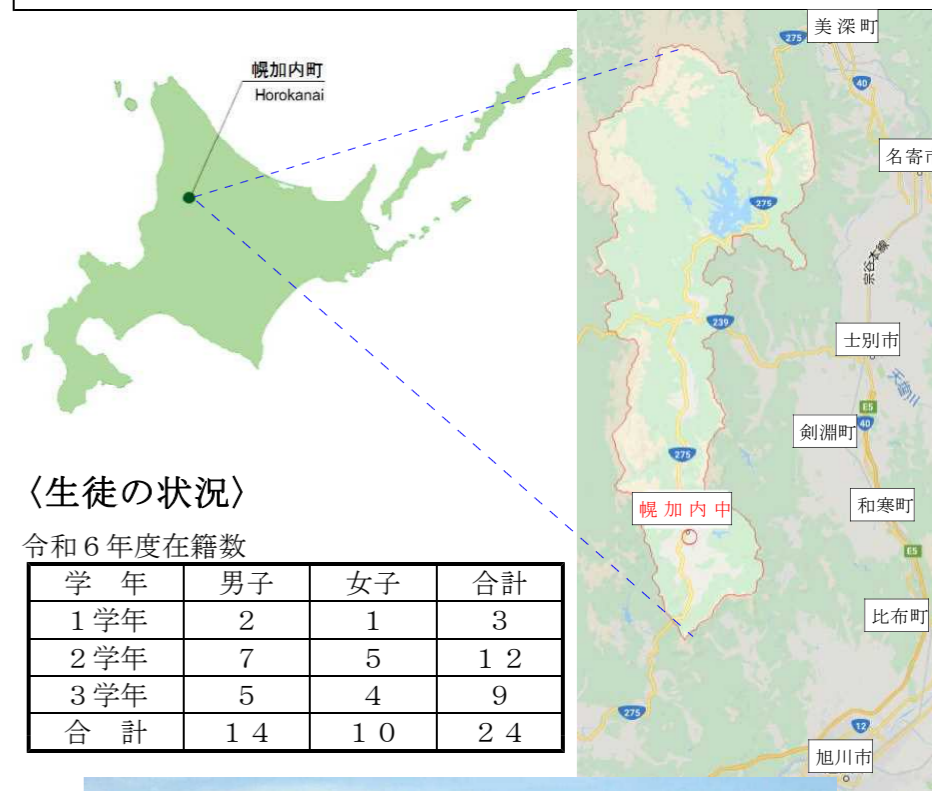
昭和22年	5月 1日	幌加内村立幌加内中学校創立認可	卒業生 累 計 15
	12月10日	新校舎落成式（幌加内小校舎南端に4教室接続）	
昭和23年	1月10日	校章制定	
昭和24年	12月15日	独立新校舎第1期工事完成 移転	154
昭和25年	9月 9日	グラウンド完成	
昭和27年	6月30日	野球用バックネット完成	
	8月31日	グラウンド暗渠排水工事完了・野球場完成	
昭和32年	9月28日	校歌制定	
	11月 3日	開校10周年記念式	
昭和34年	9月 1日	町制施行により幌加内町立幌加内中学校と改称	1875
昭和40年	4月 3日	特殊学級設置	
昭和42年	11月 3日	開校20周年記念式	2487
昭和50年	2月19日	空知教育実践奨励賞受賞「道徳教育振興に尽力」	
	2月22日	校章制定・校歌制定	
昭和52年	4月 1日	沼牛中学校と統合 通学バス運行開始	2578
	8月10日	新校舎落成・移転完了	
	9月10日	学校統合・校舎落成・開校30周年記念式	
昭和55年	1月21日	学校給食センターによる完全給食供給開始	
	10月 7日	第9回空知中学校放送教育研究大会開催	
昭和56年	4月 1日	政和中学校と統合、通学バス2両運行開始	2773
昭和59年	4月 1日	添牛内中学校と統合	2905
	10月24日	交通安全宣言式 「交通安全宣言校」看板設置	
昭和60年	8月10日	北海道交通安全教育研究指定校（2年間）	
昭和61年	4月 1日	朱鞠内中学校と統合	2985
昭和62年	9月13日	開校40周年記念式	
平成 3年	2月 7日	全国中体連スキー大会出場	
平成 5年	3月31日	母子里中学校閉校	3217
	6月 2日	岡山県牛窓中との交流会開始（～平成25年度まで）	
	8月 4日	文部省週5日制実践研究協力校指定(2年間)	
平成 8年	12月 1日	全道ソフトテニス大会（女子団体ベスト8）	3452
平成 9年	8月24日	幌加内中学校開校50周年記念式典、祝賀会	3474
	11月30日	全道団体対抗ソフトテニス大会（女子3位）	3481
平成16年	12月 5日	全国中学生人権作文、人権擁護局長賞	
平成18年	11月20日	全道税の作文、北海道納税貯蓄組合連合会長賞	
平成19年	5月15日	牛窓中來校（生徒66、引率7）	
	10月28日	開校60周年記念事業（公開授業、祝賀会）	
平成22年	4月 1日	上川総合振興局へ移管	3507
平成24年	11月15日	全道税の作文 北海道知事賞	3526
平成25年	4月15日	屋内体育館耐震改修工事（～9月20日）	3540
平成26年	10月25日	上川管内剣道新人戦（女子団体優勝）	3551
平成27年	1月11日	北海道中学校新人剣道大会（女子団体3位）	3573
	8月 1日	北海道中体連剣道大会（女子団体準優勝）	
	10月27日	ふるさと教育（北方領土）実践校	
平成28年	1月 8日	技術室改修工事（2月16日終了）	3582
	7月29日	北海道中体連剣道大会（女子ベスト8）	
	12月26日	トイレ洋式化工事	
平成29年	7月29日	北海道中体連剣道大会（女子個人優勝）	3602
	8月18日	全国中学校剣道大会・佐賀県（女子個人2回戦進出）	
平成30年	1月 8日	北海道中学校新人剣道大会 女子団体3位	3610
	2月 8日	全国中学校スキー大会（女子個人 GSL 出場）	
	4月11日	ふるさと教育（アイヌ教育）実践校～R1年度協力校	
	7月28日	天窓解体・屋根架け工事（8月15日完成）	
	10月19日	上川管内教育研究推進事業 道徳教育指定校（2年間）	
平成31年	1月 7日	校舎照明LED化工事（1月9日完成）	3628
	1月 8日	北海道中学校新人剣道大会 女子団体出場	
	2月 8日	全国中学校スキー大会（女子個人 GSL 出場）	
令和元年	8月18日	上川北部PTA連合会研究大会（事務局校）	
令和 2年	1月	校内WiFi環境、ICT機器更新、生徒用タブレット配備	3640
	2～5月	長期臨時休校:新型コロナ感染防止(2/27～3/24・5/20～5/31)	
	8月10日	玄関階段 ゴムチップマット敷設工事（～8/13）	
	11月27日	温水器・生徒用レバー及び自動水栓取付工事（～R3 1/25）	
令和 3年	8月17日	木工金工室 工作機械入れ替え（～R4 6/23）	3650
令和 4年	8月 1日	保健室エアコン設置	3660
	11月20日	全道英語暗唱大会出場（上川代表）	
令和 5年	8月 9日	玄関前学校名看板美化修理	3669
	10月 2日	上川教育研究大会会場校（家庭、美術、食育授業公開）	

〈本校の概要〉

幌加内町は、H22年に空知より上川総合振興局に移管した、上川西部の士別地区に位置する町である。S53年2月町内の母子里では国内最低気温となる-42.1度を記録し、H30年2月に市街地の積雪が道内記録324cmに達した、厳寒豪雪の地である。農林業の衰退にともない人口は最盛期の20%、約1,400人となったが、そばの収量と作付け面積は国内最高を誇り、そば生産・商品化を中心とした町おこしを行っている。また日本最大の人造湖の朱鞠内湖を擁し、そば・人造湖・低温の三つの日本一がある町である。

本校は、幌加内町の中心市街地に位置し、S22年に幌加内村立学校として創立、S22年の町政施行で町立となり、R4年で75周年になる。これまでに4度の学校統合（S52沼牛中、S56年政和中、S59添牛内中、S61朱鞠内中）と、H5年の母子里中閉校に伴い、町内唯一の中学校となった。学校から校区の最遠地までの距離が60km あるため、一日2便のスクールバスが運行され、全校生徒の約2割が利用している。

R5年度の全校生徒は30名と、ピーク時（昭和36年）の388名から大きく減少している。生徒会活動が盛んで、また北海道大学北方生物圏フィールド科学センター「雨龍研究林」や町スキー場の活用、特産品を使ったそば打ちなど、大自然や教育環境を活かし、子どもたちの生きる力や豊かな心を育む教育実践を、家庭・地域と一体になって共に行ってきた。さらに様々な教育活動を小・中・高が連携・協力し実施しているが、R2年度末のコロナ禍からは、感染防止に最大限留意した活動をしている。現在 ICT 活用を積極的に図るなどし、学習も含め各活動の活性化を目指している。



〈生徒の状況〉

令和6年度在籍数

学 年	男子	女子	合計
1 学年	2	1	3
2 学年	7	5	12
3 学年	5	4	9
合 計	14	10	24



〈教職員一覧〉

職名	氏名	担当等	部活動
校長	山口 康一	学校経営	
教頭	西川 博司	学校運営の統括、渉外	
教諭	山下 茉悠	1年A組担任／体育 生徒指導部〔生徒会〕	バドミントン
教諭	神田 武	1年B組担任／生徒会 教務部〔研修〕	バドミントン
教諭	坂田 尋親	1年副担任／技術・家庭 教務部〔時間割・教材、GIGAスクール推進〕	剣道
教諭	鹿野 有紀	2年A組担任 美術 生徒指導部〔生徒会〕	バドミントン
教諭	佐藤 俊介	2年B組担任／社会 教務部〔研修〕	バドミントン
教諭	藤本フミエ	2年副担任／数学 教務部〔図書・視聴覚〕	剣道
教諭	舛谷 秀幸	2年副担任／理科 教務部〔教務〕教務主任	剣道
教諭	寺岸 千昌	3年A組担任 英語 教務部〔学力向上〕進路指導主事	季節部
教諭	末永 容子	3年B組副担任／音学 特別支援コーディネーター 生徒指導部〔学校安全〕	吹奏楽
教諭	高原 一広	3年B組担任／国語 生徒指導部〔生徒指導〕生徒指導主事	吹奏楽
養護教諭	高田 光江	生徒指導部〔保健〕保健主事	吹奏楽
栄養教諭	吉光 郁佳	生徒指導部〔食育〕	(吹奏楽)
事務職員	松田 章	事務部〔事務〕	
事務補	番水 孝子	事務部〔庶務〕	
支援員	清原 尚子	事務部〔学習作業支援〕	
公務補	渡邊 和行	事務部〔管理〕	

〈学校経営方針〉

1 学校教育目標

- よく考え 自ら学ぶ生徒 (知)
- 進んで働き 思いやりのある生徒 (情・意)
- たくましい体をもつ生徒 (体)
- 自他を尊重する生徒 (社会性)

2 目指す学校像

(1)生徒像

夢や目標の実現に向けて、自己を磨き、仲間と高め合う生徒

- ① 多様な視点から考え、主体的に学びを深める生徒
- ② 働く尊さに気付き、他者の気持ちを考え、行動する生徒
- ③ 運動に親しみ、健康に心がける生徒
- ④ 集団の一員として自覚し、協調する生徒

(2)学校像

笑顔があふれ、明るい挨拶が響く、確かな学びで生徒の可能性を広げる学校

- ① 生徒が、笑顔を絶やさず、互いを信頼し、落ち着いて学ぶ、元気な挨拶を交わし合う学校 (心穏やかな学校)
- ② 地域・家庭と学校が、学校課題の解決に向けて協働し、教育活動の成果を共有する学校 (信頼される学校)
- ③ 教職員が、戦略的で柔軟な学校運営により、チームとして全ての子どもたちの学びを支える学校 (力のある学校)

(3)教師像

人としての魅力と確かな指導力、学び続ける姿勢をもち、組織で学校課題を解決できる教師

- ① 教育者として、強い使命感・倫理観と、子どもへの深い教育的愛情を常にもち続ける教員
- ② 教育の専門家として、実践的指導力や専門性の向上に主体的に取り組む教員
- ③ 学校づくりを担う一員として、地域等とも連携・協働しながら、課題解決に取り組む教員

3 重点目標

「自己有用感を高め合う生徒の育成」

4 本年度の指導の重点

- (1)確実に学力を向上させる学習指導
- (2)適切に実現状況を見取って指導に活かす、自己有用感を高める学習評価
- (3)学校段階間連携を踏まえた生徒と保護者の思いに寄り添った組織的な生徒指導
- (4)多様なアプローチによる心を育てる道徳教育
- (5)一人一人の生徒が活躍できる特別活動
- (6)学びを深め、生徒の資質・能力を高める総合的な学習の時間
- (7)一人一人の教育的ニーズに応じた、専門性の高い特別支援教育
- (8)高い志を育て、将来の夢や希望の実現に向かうキャリア教育・進路指導
- (9)命を守る態度を育てる健康・安全教育
- (10)確かな社会性を育てる学級・学年経営
- (11)仲間と共に自己を鍛える部活動

5 本校の教育活動

(1)本校の特徴的な教育活動

○花タイムの取組
学校前の国道街路樹下を花で飾っています。



○北大雨龍研究林での自然体験
間伐体験や、植物・生物の調査を通してふるさとの様子を学びます。



(2)学校行事



[入学式]



[修学旅行]



[宿泊研修]



[学校祭]



[卒業式]

(3)部活動



[吹奏楽部]



[剣道部]



[バドミントン部]



[陸上部] (季節部)

(4)PTA活動

[古紙回収]

PTA主催で、親子古紙回収を実施しています。地域の皆様に古紙収集にご協力いただき、益金は、部活動の活動資金となります。



[あいさつ運動]

幌加内町PTA連合会と連携して実施しています。生徒全員が保護者と一緒に交通安全を呼びかけるとともに、町のみなさんとあいさつを交わします。



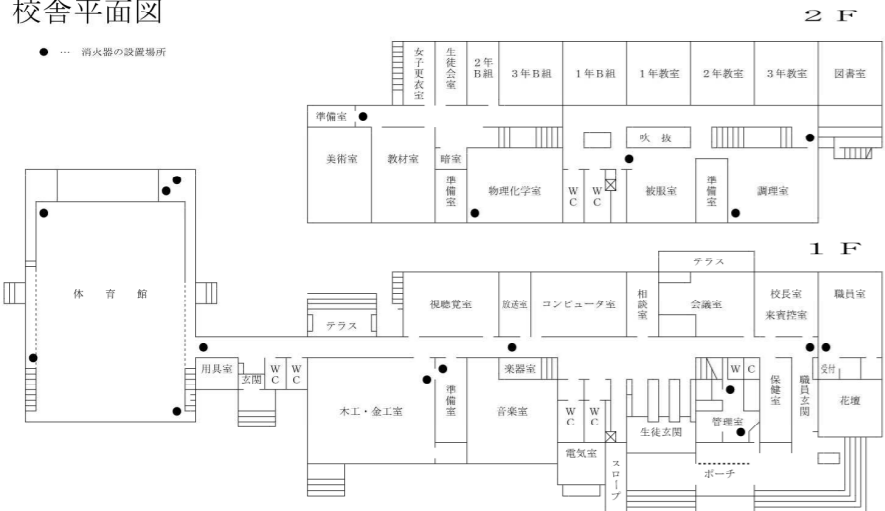
(5)各種検定取得者数 [令和5年度]

	5級取得	4級取得	3級取得	2級取得
実用英語技能検定	2名	2名	1名	1名

(6)卒業生の進学先 [令和5年度]

	4名	1名	1名	1名
幌加内町	4名	深川市	1名	名寄市
札幌市	2名	余市町	1名	

校舎平面図



幌加内中学校
校歌
有沢秀男 作詞
森居知子 作曲

一、三頭の峰 雲高く
清き流れの 雨童川
恵み豊かな わが郷の
平和が丘に 集みたる
若人われら 望みあり
ああ幌加内 わが母校

二、真実の一路 踏みしめて
寂知を磨き たくましく
心と身体 鍛えつつ
己れは行くて 探りゆく
若人われら 励みあり
ああ幌加内 わが母校

三、嵐をおかし 雪越えて
拓きし業を 讀えつつ
良き師良き友 とともに
はばたけ高く どこまでも
若人われら 力あり
ああ幌加内 わが母校